

2026 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社コンヴァノ
(コード:6574 東証グロース)
代表者名 代表取締役社長 上四元 絢
問合せ先 執行役員 藤田 真也
(TEL:03(3770)1190(代表))

医療機関特化型 AI エージェント「AXON」

「第 18 回日本健康医療学会学術大会」スポンサードセミナー登壇のお知らせ

～医学会での情報発信を通じ、AXON の医療機関実装をさらに推進～

当社は、医療機関特化型 AI エージェントシステム「AXON(アクソン)」について、全国の医学会・学術集会を通じた医師・医療従事者への情報発信と対話を積極的に進めております。この度、下記のとおり「第 18 回日本健康医療学会学術大会」スポンサードセミナーに登壇いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 「AXON」について

「AXON」は、生成 AI・音声認識技術を活用し、医療現場の業務負荷を根本から変える医療機関特化型 AI エージェントシステムです。診察室での会話を AI がリアルタイムに解析してカルテ下書きを自動生成するほか、算定要件・記載漏れの AI チェック、24 時間対応の予約・問診自動化まで、日々の診療業務に AI が深く入り込み、医師が「診療そのもの」に集中できる医療現場の実現を後押しします。

2. 「第 18 回日本健康医療学会学術大会」への登壇について

当社は、AXON の医療現場への実装に向け、特定の診療科に限らず、より幅広い医師・医療従事者に触れていただける学会・学術集会での情報発信に力を入れております。今回登壇する「第 18 回日本健康医療学会学術大会」は、診療科を横断した医療関係者が集う学会であり、AXON の適用可能性をより多くの医療現場に伝える機会と位置づけております。当社は今後も学会・学術集会等を通じた情報発信を継続し、医療現場との対話を重ねてまいります。

3. 出展・登壇概要

学会名	第 18 回日本健康医療学会学術大会
主催	第 18 回日本健康医療学会学術大会 (大会長:門松 香一／昭和医科大学医学部 形成外科学講座 主任教授)
形式	スポンサードセミナー(企業展示 1 小間付き)
共催	株式会社コンヴァノ
開催日	2026 年 10 月 4 日(日) 9:00～17:00(企業展示)

会場	昭和医科大学 上條記念館 4F「第2会場(赤松 A)内およびホワイエ」(東京都品川区旗の台 1-1-20)
セミナー日時	13:00～13:30 ※当初案内の 12:55～13:25 より変更
セミナー会場	第1会場
演題	「医療機関そして、ドクターの為に AI 支援システム「AXON」」
登壇者	南部 翔平(脳神経外科医／当社 AI 開発室 委任型執行役員／MD, PhD)

※本システムは医師のカルテ作成・確認作業を補助する独立した事務支援システムであり、疾病の診断や治療方針の決定は医師の判断で行うものになります。

4. 学会へのご参加(聴講)について

「第18回日本健康医療学会学術大会」では、一般参加者向けの参加登録を受け付けております。参加登録期間は2026年9月20日から10月4日までで、当日会場での登録も可能です。本セミナーの聴講にご関心をお持ちの方は、下記の学会公式サイトよりお申し込みください。

参加登録ページ:<https://jsmhs18.com/page0104.html>

5. 演題抄録

医師の業務負担軽減が課題となるなか、音声認識と生成 AI を用いた診療記録支援(アンビエント AI スクライブ)が国内でも実装段階に入りつつある。診療現場では、患者との対話内容を適切に記録する必要がある一方、記録業務は医師の診療時間を圧迫し、記載内容や粒度にもばらつきが生じやすい。

AXON の診療記録支援機能である AXON Connect は、診療前の自動問診と診察時の音声入力から、SOAP 形式の診療記録や紹介状の草稿を生成するシステムである。診断・治療方針の判断や推奨は行わず、生成内容は医師が確認・確定する設計としている。

実装にあたっては、①医学用語に対する音声認識精度、②非構造的な診療対話からの情報抽出、③患者情報の取扱いとセキュリティ、④既存電子カルテ等との連携が主要な論点となった。さらに、患者識別情報の分離・暗号化、アクセス制御等を含む情報管理基盤「AXON Security」、医学論文・ガイドライン等の外部情報源と RAG を組み合わせ、文献探索・整理や研究活動を支援する「AXON atlas」の開発も進めている。

本セミナーでは、導入・運用設計と現場での評価、残された課題を報告するとともに、記録支援 AI の薬事上の位置づけ、記録責任、生成物の検証プロセスなど、臨床実装に必要な論点について議論する。

6. 登壇者紹介

	南部 翔平 (なんぶ しょうへい) 脳神経外科医／当社 AI 開発室 委任型執行役員／MD, PhD 脳神経外科医であり、当社 AI 開発室の委任型執行役員として、AXON の医学的監修を担っています。臨床現場での経験を踏まえ、医師・医療機関の視点から AXON の企画・開発に携わっています。
---	---

7. 今後の展開について

当社は、「AXON」を通じて医療現場の業務負担軽減と診療の質向上に貢献すべく、医学会・学術集会等での情報発信、医療機関・医師との対話を継続してまいります。今後の学会登壇予定や製品の詳細については、決定次第あらためてお知らせいたします。

(参考)学会公式チラシ

共創する健康医療
—科学・人・地域がつながる新時代へ—

第18回 The 18th Annual Meeting of Japanese Society of Medical Health Science

日本健康医療学会学術大会

会期 2026年10月4日(日)

大会長 門松 香一 昭和医科大学 形成外科 主任教授

会場 昭和医科大学 上條記念館
〒142-0064 東京都品川区旗の台1丁目1番地20

主 催：一般社団法人日本健康医療学会
大会事務局：株式会社ジーニス コンベンションサービス
運営事務局：株式会社メディプロデュース
〒150-6090 東京都渋谷区恵比寿4-20-4 恵比寿ガーデンプレイス グラススクエア PORTAL POINT Ebisu #B5

詳細は
こちらから

以上